

海ごみゼロウィーク

ガイドライン

海ごみゼロウィーク

世界中では年間約800万トンの海洋ごみが発生しており、2050年にはプラスチックをはじめとする海洋ごみの量が、魚の量より多くなるとも言われています。
この海洋ごみの約8割は、陸(街)で発生したものが川を伝って海に流れ出したものとされています。

海洋ごみの問題は、国民全員が海洋ごみの問題について考え、行動しなければ解決することは難しい大きな問題です。

ごみを捨てない、ごみを出さないという強い意思を日本全体に広げ、海に関心を持つ人を増やし、
海の未来を変える挑戦をしていきましょう。一人ひとりの行動が海の未来を変えることに繋がります。



プラスチック・スマートとは？

環境省では、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた取組として、不必要なワンウェイのプラスチック排出抑制や分別回収の徹底など、“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進し、取組を国内外に発進する「Plastics Smart(プラスチック・スマート)」キャンペーンを2018年10月に立ち上げました。

CHANGE FOR THE BLUEとは？

“これ以上海にごみを出さない”という社会全体の意識を高めるムーブメントを起こすため、産官学民からなる12のステークホルダーと連携し、海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信するプロジェクトです。

海ごみゼロウィークは、「CHANGE FOR THE BLUE」プロジェクトを推進する日本財団と

「Plastic Smart」キャンペーンを推進する環境省との共同事業です。

本取り組みにより、日本全体で国民を巻き込んだ清掃活動を実施することで、海洋ごみ問題の周知啓発とともに、
海洋ごみを出さないという意識を醸成することを目的としております。

海洋ごみについて考えよう

海洋ごみは、私たちの普段の生活から生み出されています。適切に処理されなかったり、ポイ捨てされたりしたごみが、川や海岸から海に入り込んで海洋ごみになります。中でもプラスチックごみは、紫外線を浴びるともろく崩れやすくなる性質があり、波や風の力等で細かく砕かれ、5mm以下のものはマイクロプラスチックと呼ばれます。海を漂うプラスチックを海鳥やウミガメ等の海洋生物が誤って食べてしまい、命を落とすことがあります。また魚が口に入れてしまったマイクロプラスチックが食物連鎖の過程で人の体に入り、表面に付着した有害物質が人体に影響を与える可能性もあります。海洋ごみ対策には、私たちの身の回りにあるごみを拾い、これ以上海にごみが流れ出てしまわないようにすることも非常に大切です。

海洋ごみ発生の原因

製造・流通



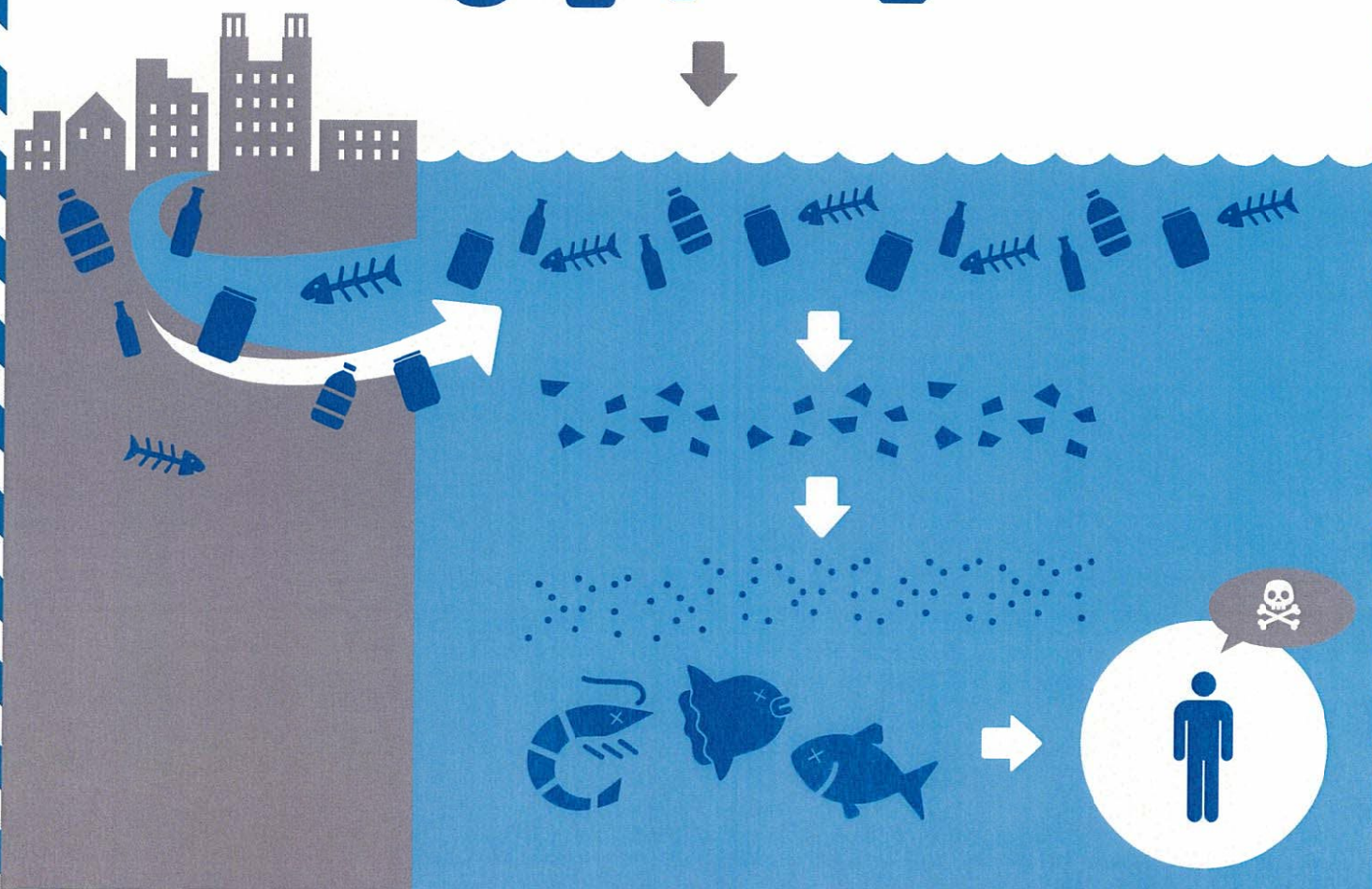
わたしたちの生活



ゴミ処理



適切に処理されないごみ



注意点

服装

- 日中は帽子をかぶるなどして熱中症に気をつけてください。
- 草むらなどで活動する場合は、長ズボンを履くなどして害虫や障害物などに気をつけて行動してください。

持ち物(軍手、トングなど)

- 危険物やプラスチックごみなどで怪我をしないように、軍手やトングを使うなどして活動してください。

熱中症対策

- こまめに水分補給を行い、熱中症には気をつけて行動してください。

ごみの分別

- 各自治体のルールに従って、ごみの分別を行ってください。

水事故

- 水際での活動は十分に気をつけて行動してください。
- 小さいお子様が1人で水際で行動しないよう管理者は配慮してください。

粗大ごみの処理

- ごみ袋に入りきらない大きなごみなどは、各自治体の指示に従って処理をしてください。

ごみ袋の数を数えてください

- 回収したごみ袋の数は報告フォームにてご報告頂きます。
可燃、不燃ごとに回収したごみ袋の枚数を数えてください。

報告用の写真を撮影してください

- 報告の際に活動写真を投稿頂きます。参加者が集合している写真や回収したごみ袋などの写真を撮影し、ご報告の際にご登録をお願いします。

団体責任者の指示に従って行動してください

- そのほか細かい指示に関しては、団体の代表者の指示に従い、海ごみゼロウィークにご参加ください。

海ごみゼロウィーク 2020

全国一斉清掃活動に参加しよう！

30名以上の参加はこちら

30名未満の参加はこちら

参加人数によって、参加方法が異なります。

詳細をご確認の上、ご応募ください。



海ごみゼロウィーク
ガイドライン

2020年の海ごみゼロ活動が
スタートします！

世界中で増え続ける海洋ごみの問題。2050年にはプラスチックをは

じめとする海洋ごみの量が、魚の量より多くなるともいわれていま

す。早急な対策を図るため、日本財団と環境省は共同で、「海ごみ

ゼロ」を合言葉に一齐清掃活動を推進しています。

海洋ごみの約8割は、陸（街）から川を伝って海に流れ出したものと

されることから、海洋ごみを減らすには海だけでなく街でも活動す

ることが重要です。

日本全体が連帯し、海洋ごみ削減のためのアクションを行う。ごみ

を出さない、ごみを捨てない、ごみを拾う。この行動は日本の誇り

であり、世界の模範となる。そして、一人ひとりの行動が、海の未

来を守ることにつながる。

いまこそ、行動を起こそう。日本から世界へ、海の未来を変える挑

戦を。

5月30日～6月8日は 「海ごみゼロウィーク」

5月30日（ごみゼロの日）～6月8日（世界海洋デー）を
「海ごみゼロウィーク」と定め、全国で一齐清掃活動を実施しま
す！

※清掃活動は1年を通して実施いただけます（応募も通年可能です）。

<新型コロナウイルス感染拡大による影響について>

全国一齐清掃キャンペーン「海ごみゼロウィーク」は、現時点では
開催予定です。

今後の状況をふまえ、中止・延期等の対応をさせていただく場合に

は、本サイト上で改めてお知らせいたします。



(2020年3月24日更新) 活動報告

よくあるご質問

海ごみゼロ2020 オリジナルごみ袋



30人以上の団体応募の場合、
ごみ袋を送付させていただきます。

※複数回実施して延べ参加人数が30名を超える場合も該当。

配布枚数は申請人数分×2枚（2種類）です。端数は切り上げで30枚単位での対応とさせていただきます。（例）70人の場合、180枚配布（各90枚）



※ごみ袋にはバイオマスプラスチックを50%使用しております。

※2020年4月中にごみ袋が必要な方は、2019年度デザインのごみ袋をお送りします。2020年度デザインのごみ袋は5月上旬からの配送を予定しています。

※配送に2週間ほど頂く場合がございますので、お早めにご応募頂けますよう、ご協力をお願い致します。

※ごみ袋は2種類ありますが、可燃・不燃等の表示はしていません。ごみの分別は各自自治体のルールに従って行ってください。

※この袋は、清掃活動で集めたごみの回収の目的で配布された袋です。活動実施して余った分は各自の責任においてご使用ください。

※ごみ袋の容量は30Lになります。

青いアイテムを身につけて 一斉清掃に参加しよう！



参加 方法

人数によって参加方法が分かります。

①30人以上・・・【自分たちでイベントを企画】

②30人未満・・・【企画されたイベントに参加する】

または【独自で清掃活動をする】

詳細は以下をご覧ください。

①30人以上で参加する場合



参加団体様用
マニュアル

STEP1:応募



応募フォームから必要事項を記入の上、送信してください。



STEP2:自治体に連絡



実施エリアの市区町村の廃棄物担当窓口に、実施の日時・場所・ごみ袋の処理方法などを確認してください。また、実施場所に管理者がいる場合は、管理者から許可をいただいてください。



STEP3:ごみ袋入手



オリジナルごみ袋を5月上旬より順次お届けします。

※5月10日までにご登録いただければ、5月29日までにお届けできます。

(混雑の可能性もあるため、余裕をもったご応募にご協力ください。)



当日は青いものを身につけてごみ拾いをしましょう! スタート前に必ず、海ごみゼロウィークの趣旨説明を行ってください。海ごみ解説ガイドラインはWEB上からダウンロードいただけます。

STEP5:報告



HPの報告フォーマットにそって活動内容を投稿してください。本プロジェクトは調査目的も兼ねておりますので、イベント当日は収集したごみ袋の枚数をカウントし、必ずご報告ください。

30人以上での
参加申し込みはこちら ▶

②30人未満で参加する場合

- ・企画されたイベントに参加する→STEP1~4を実施
- ・独自で清掃活動をする→STEP3、4を実施

青いアイテムとハッシュタグで、海ごみゼロウィークを盛り上げよう!

(青いアイテムをつけていなくても、お出かけ先でポイ捨てされたごみを拾ってハッシュタグでツイートするだけでも活動参加になります!)
※30人未満の場合はごみ袋の配布はありません。

STEP1:近くの参加可能なイベントを検索



STEP2:イベントの代表者に連絡



STEP3:青いアイテムを身につけてごみ拾い



STEP4:#umigomi
でツイート



#umigomi

イベントに参加する場合は
こちら ▶



MBC南日本放送「#いま聴いてほしいラジオ」

@MBC_kagoshima

🌿 鹿児島の海のすばらしさ・豊かさ届けます🌿 「海と日本
PROJECT in 鹿児島」MBC南日本放送では、今年も南の海の玄
関口である鹿児島の、海のすばらしさ、豊かさを感じることの
できるイベントや、番組、さまざまな活動を発信します🌟...
<https://t.co/BPci9Eucdx>



カブちゃん*海と日本プロジェクトinくまもと

@kabchan5

KAB本社局舎前にでーんと"海ごみゼロウィーク"の看板設置し
ました。皆様奮ってご参加お願いします。#umigomi #海と日本
#日本財団 #YouTube海と日本熊本検索

#umigomiを見る ▶

NEW!

最新イベント情報

2020.4.17

福島県

一般参加可能



いわきサンプライズ拾活クラブ

活動報告

よくあるご質問

21世紀の森公園

2020年4月17日 080 1677 1441

fb4fb4fb4fb4@yahoo.co.jp

hma2n01@gmail.com

2020.5.22

東京都

一般参加不可

多摩市

市内

2020年5月22日

2020.5.29

岩手県

一般参加不可

一関市役所

一関市役所及び各支所の周辺

2020年5月29日

イベント検索はこちら



イベント報告にご協力ください！

活動に参加いただいた皆様には、イベント報告フォームより

活動内容の報告をお願いして

います！

くわしくはこちら



[TOP](#)

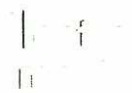
[参加方法](#)

[活動報告](#)

[よくあるご質問](#)

30人以上で
の
参加はこち
ら

30人未満で
の
参加はこち
ら



Copyright © 2001-2020 The Nippon Foundation